

3D配筋CAD for SaaS

UC-1
CAD/CIM

Android™端末で3次元図面表示をサポートした CIM時代を先取りした現場ツール

3D配筋CAD for SaaS 1ユーザライセンス: ¥3,000.
追加ライセンス [1ユーザー]: ¥2,000.

3D配筋CAD for SaaSは、現在リリースされている3D配筋CADをベースに、新たにAndroid™端末向けのアプリケーションとして提供するものです。SaaS版独自の機能として、Android™端末で写真を撮影し、配筋データの視点と関連付けた保存機能に対応しています。



電子納品
対応

SXF3.1
対応

体験
セミナー

■特長

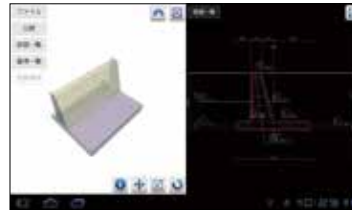
1. 当社の高速伝送制御技術「a3s」を活用
(データ伝送技術「a3S クラウド伝送ライブラリ」の特許を取得 2013年9月20日)
2. Android™端末で写真撮影し、配筋データの視点と関連付ける写真連携機能を実装
3. 対応データ: 3D配筋CAD作成データ及びUC-1設計シリーズの3D配筋ビューワデータ
4. フォーラムエイトのUC-1 for SaaSクラウドファイル共有サーバのデータアクセスが可能

■基本機能

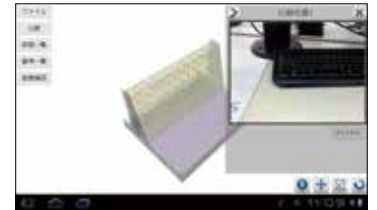
1. Android™端末、もしくはファイル共有サーバに保存された配筋データの読み込み
2. 配筋モデルの3Dビュー表示 3. 3Dビューの視点移動
4. 鉄筋・躯体の表示設定の切り替え 5. 図面の確認

■比較機能

計画段階の配筋の様子と、実際の工事の様子の比較に有用な機能があります。3Dビューの任意の視点を比較位置として保存し、その視点に対して、Android™端末のカメラ機能を利用して撮影した写真を登録することができます。また、コメントの登録も可能です。



▲3Dビュー／図面



▲写真連携機能

※Android™および Android™ ロゴは、Google Inc の商標または登録商標です。

電子納品支援ツール for SaaS

UC-1
CAD/CIM

土木設計業務／工事完成図書 電子納品支援ツールのSaaS対応版

電子納品支援ツール for SaaS 1ユーザライセンス: ¥14,000.

本サービスは、「電子納品支援ツール」をベースとしてSaaS(ソース、Software as a Service)化したものです。

電子納品
対応

SXF3.1
対応

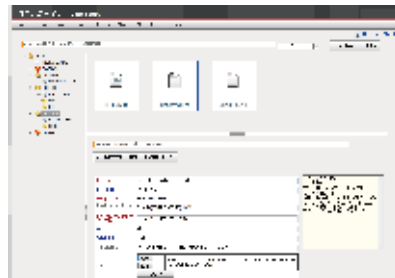
Windows Vista/7/8 対応

プログラムの機能と特長

●ソフトウェア機能の提供形態

「電子納品支援ツール」の主要機能であるデータ作成・管理機能、検索機能、データ閲覧機能、データチェック機能、データ出力機能を提供。
電子納品支援ツール for SaaSは、すべてWebブラウザを介して操作を実行します。本サービスでは、XMLデータのチェック、複数人によるデータ作成の分業が可能です。また、従来版の電子納品支援ツール製品との連動機能にも対応しています。

データ作成、管理機能	新規データ作成、ファイル・フォルダの追加 管理項目入力、XMLデータの作成
検索機能	全文検索機能、XML管理項目検索、置換
データ閲覧機能	サムネイル表示機能、画像ファイル
データチェック機能	XML管理項目チェック
データ出力機能	媒体作成、一括ダウンロード機能
その他	製品版連動機能



▲メイン画面



▲ファイル一覧



▲リネーム画面

UC-Draw for SaaS

UC-1
CAD/CIM

土木専用2次元汎用CAD、朱書き機能対応版

UC-Draw for SaaS 1ユーザライセンス: ¥5,500.
追加ライセンス [1ユーザ]: ¥3,500.

土木専用コマンドを備えた2次元汎用CAD「UC-Draw」のSaaS対応版。豊富な作図・編集・表示コマンドをそろえ、効率的な図面作成が可能。計算機能のある鉄筋表生成機能、作表機能、ラスタベクタ混在編集が可能なラスタ機能、シンボル集、帯表／柱状図作成機能、線形変換機能などを搭載し、土木製図に威力を発揮。

電子納品
対応

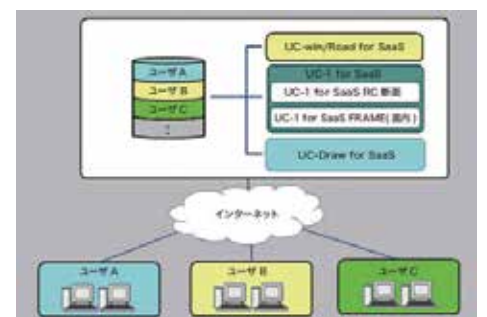
SXF3.1
対応

Windows Vista/7/8 対応

プログラムの機能と特長

■UC-Draw for SaaSの特長

1. 動作環境と機能
「UC-Draw」のインターフェースを継承した「UC-Draw for SaaS」を、ユーザはウェブブラウザを通じて利用できます。そのためハイスペックなマシンでなくてもインターネットが利用できる環境さえあれば、既存製品と同様に豊富な作図・編集機能(表1)を使用でき、容易な操作で効率的な図面作成が可能となります。
2. 製品バージョンとライセンス管理
弊社サーバ上に設置する「UC-Draw for SaaS」は、常に最新バージョンに自動更新するため、ユーザはバージョン管理(改訂内容が報告される毎にプログラムのダウンロード、アンインストール・再インストール作業など)に手間をかけることなくプログラムを利用できます。また、製品の起動および同時使用ライセンス数の管理はウェブ上で管理するため、従来必要であった dongle (USBキー) 用のハードウェアドライバやネットワーク認証(NetPRO)用サーバのユーザ側での導入が一切不要となります。
3. データ共有
製品で扱う各種データファイルは、サーバ上のユーザーストレージ領域での保存/読込に対応しています。そのためインターネットを介して外出先からCADデータの閲覧やアップロード/ダウンロードすることが可能です。



▲ UC-Draw for SaaS イメージ